

ポインティング デバイスとキーボード

ユーザ ガイド

© Copyright 2006 Hewlett-Packard
Development Company, L.P.

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の
米国およびその他の国における登録商標で
す。

本書の内容は、将来予告なしに変更される
ことがあります。HP 製品およびサービスに
対する保証は、当該製品およびサービスに
付属の保証規定に明示的に記載されている
ものに限られます。本書のいかなる内容
も、当該保証に新たに保証を追加するもの
ではありません。本書の内容につきましては
は万全を期しておりますが、本書の技術的
あるいは校正上の誤り、省略に対して責任
を負いかねますのでご了承ください。

初版：2006年5月

製品番号：406760-291

目次

1 ポインティング デバイス	
タッチパッド	2
タッチパッドの使用	2
タッチパッドの設定	3
ポインティング スティック	4
ポインティング スティックの使用	4
外付けマウスの使用	4
2 キーボード	
ホットキー	5
ホットキーの早見表	6
ホットキーの操作手順	6
システム情報の表示または消去 (fn+esc)	6
スタンバイの開始 (fn+f3)	6
画面の切り替え (fn+f4)	8
バッテリー充電情報の表示 (fn+f8)	8
画面の輝度を下げる (fn+f9)	8
画面の輝度を上げる (fn+f10)	8
周囲光センサをアクティブにする (fn+f11)	8
3 HP Quick Launch Buttons	
Presentation Button (プレゼンテーション ボタン)	10
Info Center Button	12
HP Quick Launch Buttons コントロール パネル	13
Quick Launch Buttons コントロール パネルを開く	13
ボタンの設定	13
Q Menu の表示	15
Q Menu の設定	15
Q Menu 項目の削除	15
一覧から Q Menu への項目の追加	15
ユーザ定義項目の Q Menu への追加	15
ユーザ定義項目の変更	16
Q Menu 項目の配置変更	16
[Q Menu に表示する項目]一覧からの項目の削除	17
並べて表示する方法の設定	17
ズームの設定	17
周囲光センサの設定	17
その他のオプションの設定	18

4 テンキー

内蔵テンキーの使用	20
内蔵テンキーの有効/無効の切り替え	20
内蔵テンキーの機能の切り替え	20
外付けテンキーの使用	20
作業中の Num lock モードの有効/無効の切り替え	20

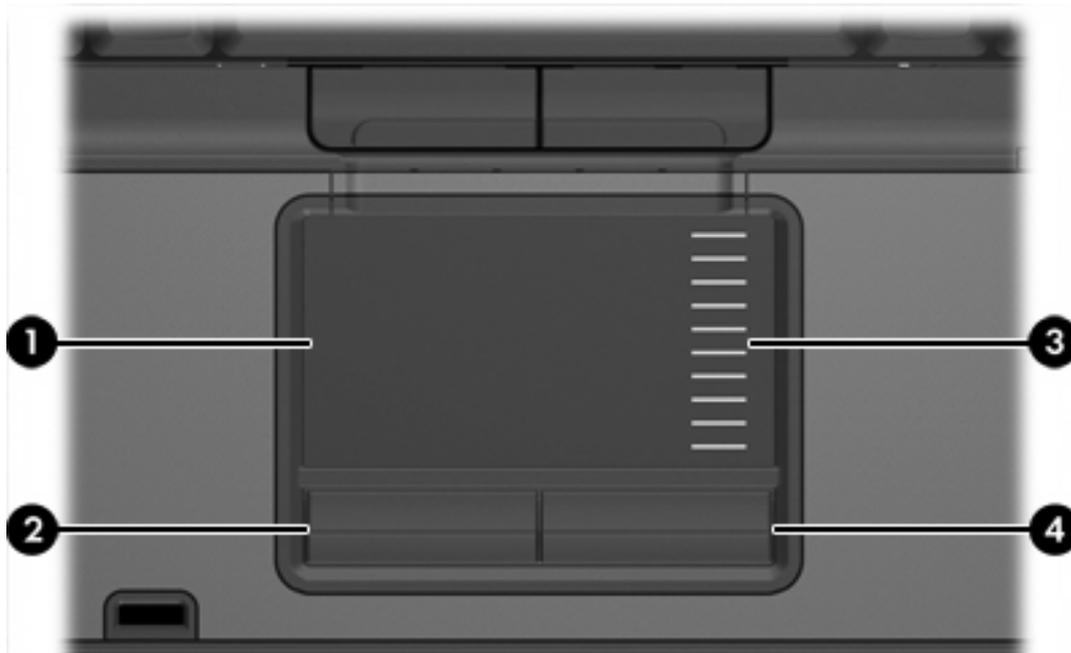
索引	21
----------	----

1 ポインティング デバイス

この章では、タッチパッドおよびポインティング デバイスの使用方法について説明します。

タッチパッド

次の図および表では、タッチパッドについて説明します。



名称	説明
(1) タッチパッド*	ポインタを移動して、画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりします。スクロール、選択、ダブルクリックなど、その他のマウス機能も実行するように設定できます
(2) 左のタッチパッド* ボタン	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(3) タッチパッドのスクロール ゾーン*	上下にスクロールします
(4) 右のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します

*この表では出荷時の設定について説明しています。ポインティング デバイスの設定を表示および変更するには、[スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[マウス]の順に選択します

タッチパッドの使用

ポインタを移動するには、タッチパッドの表面でポインタを移動したい方向に指をスライドさせます。タッチパッド ボタンの左ボタンと右ボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に機能します。タッチパッド垂直スクロール ゾーンを使用して画面を上下にスクロールするには、スクロールゾーンの線の上で指を上下にスライドさせます。



注記 タッチパッドを使用してポインタを移動しているとき、指をスクロールゾーンに移動するには、その前に指をタッチパッドから離す必要があります。タッチパッドからスクロールゾーンに指をスライドさせるだけでは、スクロール機能はアクティブになりません。

タッチパッドの設定

Microsoft® Windows®の[マウスのプロパティ]を使用して、次のようにポインティング デバイスの設定をカスタマイズできます。

- タッチパッドのタップ。タッチパッドを1回タップするとオブジェクトを選択し、2回タップするとオブジェクトをダブルクリックするように設定できます（出荷時の設定で有効になっています）。
- エッジ モーション。指がタッチパッドの端まで来てもスクロールし続けるように設定できます（出荷時の設定で無効になっています）。
- ボタンの設定。左利き用と右利き用を切り替えることができます（出荷時の設定では右利き用が有効になっています）。

マウスの速度や軌跡などのその他の機能も[マウスのプロパティ]ウィンドウで設定できます。

[マウスのプロパティ]を表示するには、[スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[マウス]の順に選択します。

ポインティングスティック

次の図および表では、ポインティングデバイスについて説明します。



名称	説明
(1) 左のポインティングスティック ボタン	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(2) ポインティングスティック	ポインタを移動して、画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりします
(3) 右のポインティングスティック ボタン	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します

*この表では出荷時の設定について説明しています。ポインティング デバイスの設定を表示および変更するには、[スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[マウス]の順に選択します

ポインティングスティックの使用

ポインタを移動するには、画面上でポインタを移動したい方向にポインティングスティックを押します。

ポインティングスティックの左右のボタンの使い方は、外付けマウスの左右のボタンと同じです。

外付けマウスの使用

いずれかの USB ポートを使用して外付け USB マウスをコンピュータに接続できます。USB マウスは、別売のドッキングデバイスのポートを使用してシステムに接続することもできます。

2 キーボード

ここでは、このノートブックコンピュータのキーボードの機能について説明します。

ホットキー

ホットキーは、**fn** キー(2)と **esc** キー(1)またはいずれかのファンクション キー(3)の組み合わせです。

f3、**f4**、および **f8** ~ **f11** の各キーのアイコンは、ホットキーの機能を表しています。ホットキーの機能および操作手順については、この後のセクションで説明します。



ホットキーの早見表

機能	キーの組み合わせ
システム情報の表示	fn+esc
システム情報の消去	fn+esc (または OK をクリック)
スタンバイの開始	fn+f3
コンピュータ ディスプレイと外付けディスプレイとの画面切り替え	fn+f4
バッテリー情報の表示	fn+f8
バッテリー情報の消去	fn+f8
画面輝度を下げる	fn+f9
画面輝度を上げる	fn+f10
周囲光センサを有効または無効にする	fn+f11

ホットキーの操作手順

ホットキー コマンドをコンピュータのキーボードで使用するには、以下のいずれかの操作を実行します。

- 短く **fn** キーを押してから、ホットキーの 2 番目のコマンドを短く押します。
- または -
- **fn** キーを押しながら 2 番目のホットキー コマンドを短く押した後、両方のキーを同時に離します。

システム情報の表示または消去 (fn+esc)

fn+esc を押すと、システムのハードウェア コンポーネントおよびシステム BIOS のバージョン番号に関する情報が表示されます。**fn+esc** を再度押すと、システム情報が画面から消去されます。

Windows では、**fn+esc** を押すと、システム BIOS (基本入出力システム) のバージョンが BIOS 日付として表示されます。一部の機種では、BIOS 日付は 10 進数形式で表示されます。BIOS 日付はシステム ROM のバージョン番号で表されることもあります。

スタンバイの開始 (fn+f3)

スタンバイを開始するには、**fn+f3** を押します。

スタンバイを開始すると、情報がランダム アクセス メモリ (RAM) に保存され、画面が消去されて、電源が省電力モードになります。コンピュータがスタンバイ状態の場合、電源ランプが点滅しません。



注意 情報の消失を防ぐため、スタンバイを開始する前に作業データを保存してください。

スタンバイを開始するには、コンピュータの電源が入っている必要があります。コンピュータがハイバネーション状態の場合は、スタンバイを開始する前にハイバネーション状態から復帰する必要があります。



注記 ハイバネーション状態から復帰するには、電源ボタンを短く押します。

スタンバイ状態から復帰するには、電源ボタンを短く押すか、キーボードのいずれかのキーを押すか、Quick Launch Button（クイック ローンチ ボタン）を押します。

fn+f3 のホットキーの機能は変更可能です。たとえば、fn+f3 のホットキーをスタンバイではなくハイバネーションを開始するように設定することもできます。



注記 Windows オペレーティング システムのすべてのウィンドウで、スリープボタンは fn+f3 のホットキーに適用されます。

画面の切り替え (fn+f4)

システムに接続されているディスプレイ デバイス間で画面を切り替えるには、**fn+f4** を押します。たとえば、コンピュータにモニタを接続している場合は、**fn+f4** ホットキーを押すたびに、コンピュータ本体のディスプレイ、モニタのディスプレイ、コンピュータ本体とモニタの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります。

ほとんどの外付けモニタは、外付け VGA ビデオ方式を使用してコンピュータからビデオ情報を受けます。**fn+f4** のホットキーでは、コンピュータから S ビデオなどのビデオ情報を受信する他のデバイスとの間でも表示画面を切り替えることができます。

以下のビデオ伝送方式が **fn+f4** のホットキーでサポートされます。かつこ内は、各方式を使用するデバイスの例です。

- LCD (コンピュータ ディスプレイ)
- 外付け VGA (ほとんどの外付けモニタ)
- S ビデオ (S ビデオ入力コネクタを備えたテレビ、カムコーダ、ビデオ デッキ、ビデオ キャプチャカード) (一部のモデルのみ)
- コンポジット ビデオ (コンポジット ビデオ入力コネクタを備えたテレビ、カムコーダ、ビデオ デッキ、ビデオ キャプチャカード)



注記 コンポジット ビデオ デバイスをシステムに接続するには、別売のドッキング デバイスを使用する必要があります。

バッテリー充電情報の表示 (fn+f8)

fn+f8 を押すと、コンピュータに取り付けられているすべてのバッテリーの充電情報が表示されます。この表示から、充電中のバッテリーと、各バッテリーの残量を確認できます。

画面の輝度を下げる (fn+f9)

fn+f9 を押すと、画面の輝度が下がります。このホットキーを押し続けると、輝度が一定の割合で徐々に下がります。

画面の輝度を上げる (fn+f10)

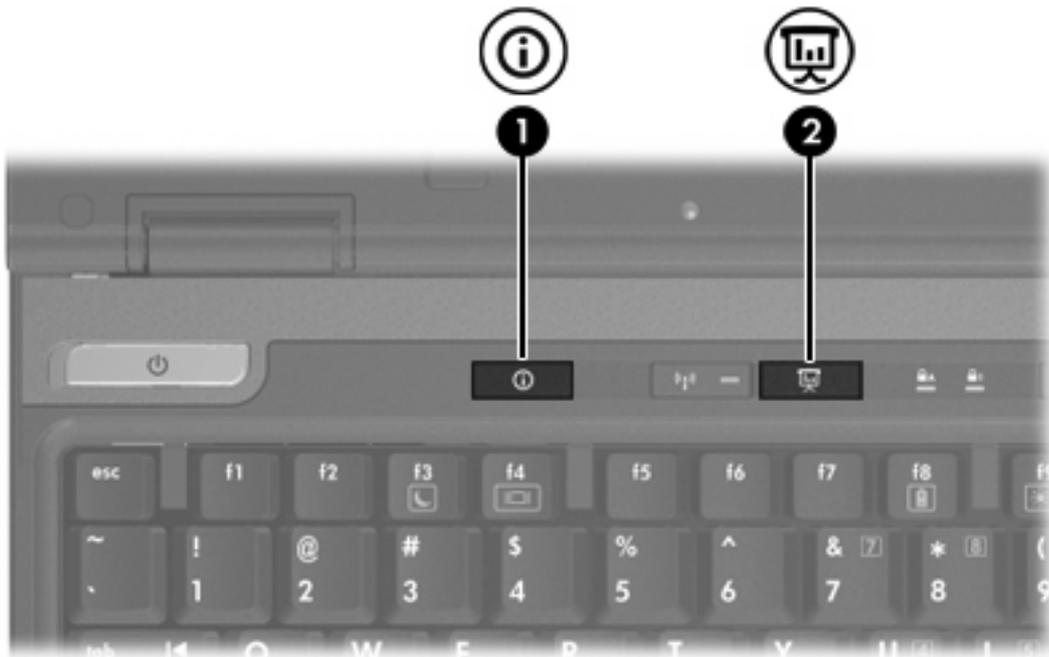
fn+f10 を押すと、画面の輝度が上がります。このホットキーを押し続けると、輝度が一定の割合で徐々に上がります。

周囲光センサをアクティブにする (fn+f11)

周囲光センサを有効または無効にするには、**fn+f11** を押します。

3 HP Quick Launch Buttons

HP Quick Launch Buttons (HP クイック ローンチ ボタン) を押すと、よく使用するプログラム (HP Quick Launch Buttons コントロール パネルではアプリケーションとも呼ばれる) が開きます。



名称	説明
(1) Info Center Button (Info Center ボタン)	Info Center を起動します。ここからさまざまなソフトウェアソリューションを開くことができます。このボタンで以下のいずれかの操作を実行することもできます <ul style="list-style-type: none">• プレゼンテーション機能または Q Menu を起動する• 電子メール エディタを開く• Web サイトを検索するための検索ボックスを開く
(2) Presentation Button (プレゼンテーション ボタン)	プレゼンテーション機能を起動します。この機能を使用すると、プログラム、フォルダ、ファイル、または Web サイトを開いて、コンピュータ画面と外付けデバイスに同時に表示できます

名称	説明
	<p>プレゼンテーション ボタンのプログラムを変更して、以下のいずれかの操作を実行することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Q Menu または Info Center を開く。 • 電子メール エディタを開く。 • Web サイトを検索するための検索ボックスを開く。

Presentation Button (プレゼンテーション ボタン)



プレゼンテーション ボタンを初めて押したとき、[Presentation Settings] (プレゼンテーションの設定) ダイアログ ボックスが開きます。このダイアログ ボックスで、ボタンを押したときに以下のいずれかの処理が実行されるように設定できます。

- 指定したプログラム、フォルダ、ファイル、または Web サイトを開く。
- 電源設定を選択する。
- ディスプレイの設定を選択する。

画面は、コンピュータ ディスプレイと、以下のいずれかに接続された外付けデバイスに同時に表示されます。

- 外付けモニタ ポート
- 背面パネルの S ビデオ出力コネクタ
- 別売のドッキング デバイスのポートおよびコネクタ

Presentation Button の出荷時設定を使用しない場合、ボタンのプログラムを変更して以下のいずれかの操作を実行することが可能です。

- Q Menu または Info Center を開く。
- 電子メール エディタを開く。
- Web サイトを検索するための検索ボックスを開く。

Info Center Button



Info Center Button を初めて押したとき、Info Center が開き、あらかじめ設定されているソフトウェアソリューションを開くことができます。Info Center Button の出荷時設定を使用しない場合、ボタンのプログラムを変更して以下のいずれかの操作を実行することが可能です。

- Q Menu を開く、またはプレゼンテーション機能を起動する。
- 電子メール エディタを開く。
- Web サイトを検索するための検索ボックスを開く。

HP Quick Launch Buttons コントロール パネル



注記 HP Quick Launch Buttons コントロール パネルに表示される設定の一部は、お使いのコンピュータではサポートされない場合があります。

HP Quick Launch Buttons を使用して、次のことができます。

- Presentation Button および Info Center Button のプログラム、各ボタンの設定変更を行う。
- Q Menu の項目を追加、変更、または削除する。
- Windows デスクトップにウィンドウを並べて表示する方法を設定する。
- オペレーティング システムおよびプログラム内のフォントやアイコンのサイズを調整する。
- その他の以下のような設定を指定する。
 - HP Quick Launch Buttons アイコンの表示方法を設定する。
 - 管理者以外のユーザにボタン割り当ての変更権限を与える。
 - 別売の外付けキーボードの Easy Access（簡易操作）ボタン割り当てを変更する権限をユーザに与える。
 - HP Quick Launch Buttons のデスクトップ通知を表示する。
 - 自動モード変更を有効または無効にする。
 - ディスプレイの切り替えを有効または無効にする。
 - クイック切り替えを有効または無効にする。
 - ディスプレイの解像度変更の検出機能を有効または無効にする。

ここでは、コントロール パネルで設定を行う方法を説明します。コントロール パネルの項目に関する詳細情報を画面に表示するには、ウィンドウの右上にあるヘルプ ボタンをクリックします。ヘルプ ボタンは疑問符アイコンで示されます。

Quick Launch Buttons コントロール パネルを開く

HP Quick Launch Buttons コントロール パネルは、以下のいずれかの方法で開くことができます。

- [スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[Quick Launch Buttons]の順に選択します。
- タスクバーの右端にある通知領域の[HP Quick Launch Buttons]アイコンをダブルクリックします。
- 通知領域の[HP Quick Launch Buttons]アイコンを右クリックし、[Adjust HP Quick Launch Buttons Properties]（HP Quick Launch Buttons のプロパティの調整）を選択します。

ボタンの設定

ボタンを押したときに実行する操作をボタンに設定して、Q Menu を開く、Info Center を開く、電子メール エディタを開く、Web サイトを検索する、あるいはプログラム、フォルダ、ファイル、または Web サイトを開くことができます。

ボタンを押したときに Q Menu または Info Center を開くには、次の手順で操作します。

1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルで、**[プログラム可能なボタン]** タブをクリックします。
2. 設定するボタンの横にある下矢印をクリックし、**[Q Menu]** または **[HP Info Center]** をクリックします。
3. 設定を保存してコントロール パネルを閉じるには、**[OK]** をクリックします。

ボタンを押したときに電子メール エディタを開くか Web サイトを検索するには、次の手順で操作します。

1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルで、**[プログラム可能なボタン]** タブをクリックします。
2. 設定するボタンの横にある下矢印をクリックし、**[電子メールの起動]** または **[URL を検索]** をクリックします。
3. 設定を保存してコントロール パネルを閉じるには、**[OK]** をクリックします。

ボタンを押したときにプログラム、フォルダ、ファイル、または Web サイトを開くには、次の手順で操作します。

1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルで、**[プログラム可能なボタン]** タブをクリックします。
2. 設定するボタンの横にある下矢印をクリックし、**[プレゼンテーション]** をクリックします。
3. **[設定]** ボタンをクリックします。
4. **[起動するプログラム]** の下のボックスにプログラム名、フォルダ名、ファイル名、または Web サイトの URL を入力します。

- または -

[参照] をクリックして使用可能なプログラム、フォルダ、ファイル、または Web サイトを検索し、クリックして選択します。

5. プレゼンテーション機能の現在の電源設定を表示または変更するには、**[電源設定]** の一覧からオプションをクリックするか、**[電源オプション]** をクリックして **[電源オプション]** のコントロール パネルを開きます。



注記 出荷時の設定では、Presentation Button を押したとき、プレゼンテーション機能の電源設定はオンになります。

6. プレゼンテーション機能のディスプレイ設定を選択するには、**[内蔵のみ]**、**[デュアル ディスプレイ]**、または **[拡張デスクトップ]** をクリックします。



注記 出荷時設定では、**[内蔵のみ]** がオンになります。**[拡張デスクトップ]** を選択した場合、解像度を自動最適化するオプションを選択できます。**[最適な解像度をシステムが決定する]** チェック ボックスをオンにし、**[Apply]** (適用) をクリックします。**[拡張デスクトップ]** を選択した場合、コンピュータ画面と外付けモニタの両方の解像度を選択できます。ディスプレイを切り替えるには、Presentation Button を押します。この操作を行うと、電源設定は元の設定に戻ります。

7. Presentation Button を押したときに、ようこそ画面が表示されないようにするには、**[Show welcome screen when presentation button is pressed]**（プレゼンテーション ボタンを押したとき、ようこそ画面を表示する）チェック ボックスをオフにします。
8. 設定を保存してコントロール パネルを閉じるには、**[OK]**をクリックします。

Q Menu の表示

Q Menu では、多くのコンピュータでボタン、キー、またはホットキーを使って起動する各種システム タスクを簡単に起動できます。

Q Menu をデスクトップに表示するには、次の手順で操作します。

- ▲ [HP Quick Launch Buttons]アイコンを右クリックし、**[Q Menu の起動]**を選択します。

Q Menu の設定

Q Menu には最大 40 項目を表示できます。出荷時に設定された複数のシステム定義項目が表示されます。これらの項目の表示/非表示を選択できます。追加できるのはユーザ定義項目のみです。出荷時設定で定義された項目を含め、すべての項目が削除可能です。

Q Menu の項目は、[Q Menu に表示する項目]の一覧で管理します。

Q Menu 項目の削除

Q Menu から項目を削除するには、次の手順で操作します。

1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルで、**[Q Menu]**タブをクリックします。
2. **[Q Menu に表示する項目]**の一覧で、削除する各項目のチェック ボックスをオフにします。
3. 設定を保存してコントロール パネルを閉じるには、**[OK]**をクリックします。

一覧から Q Menu への項目の追加

[Q Menu に表示する項目]の一覧から Q Menu に項目を追加するには、次の手順で操作します。

1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルで、**[Q Menu]**タブをクリックします。
2. 追加する項目のチェック ボックスをオンにします。
3. 設定を保存してコントロール パネルを閉じるには、**[OK]**をクリックします。

ユーザ定義項目の Q Menu への追加

[Q Menu に表示する項目]に存在しない項目（例：ドライブ、ネットワーク、インターネット上の項目）を[Q Menu に表示する項目]一覧と Q Menu に追加するには、次の手順で操作します。

1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルで、**[Q Menu]**タブをクリックします。
2. **[追加]**をクリックします。

3. **[新しいメニュー項目の追加]**ダイアログ ボックスで、項目を入力または参照して追加することができます。
 - キーボードで項目を追加するには、項目名を**[表示名]**ボックスに入力し、項目のパスを**[ファイル名]**ボックスに入力します。**[表示名]**を入力し、**[ファイル名]**を参照する場合は、**[ファイル名]**ボックスを空白のままにしておきます。
 - 項目を参照して追加するには、**[参照]**ボタンをクリックします。

ウィンドウで項目を選択します（項目の完全な名前が **[ファイル名]**ボックスに表示され、**[表示名]**ボックスに名前が未入力の場合は、項目名から表示名が生成されて**[表示名]**ボックスに表示されます）。
4. 設定を保存してコントロール パネルを閉じるには、**[OK]**をクリックします。

ユーザ定義項目の変更

ユーザ定義項目は変更可能ですが、システム定義項目は変更できません。[Q Menu に表示する項目]の一覧でシステム定義項目を選択すると、**[修正]**ボタンは使用不可になります。

ユーザ定義項目の表示名またはファイル名を変更するには、次の手順で操作します。

1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルで、**[Q Menu]**タブをクリックします。
2. **[Q Menu に表示する項目]**一覧の項目をクリックします。
3. **[修正]**をクリックします。
 - キーボードを使用して項目の表示名またはファイル名を変更するには、項目の新しい名前を**[表示名]**ボックスに入力します。または、項目の新しいパスを**[ファイル名]**ボックスに入力します。**[表示名]**を入力し、**[ファイル名]**を参照する場合は、**[ファイル名]**ボックスを空白のままにしておきます。
 - **[表示名]**または**[ファイル名]**を参照して変更するには、**[参照]**ボタンをクリックします。

ウィンドウで項目を選択します（項目の完全な名前が**[ファイル名]**ボックスに表示され、**[表示名]**ボックスに名前が未入力の場合は、項目名から表示名が生成されて**[表示名]**ボックスに表示されます）。
4. 設定を保存してコントロール パネルを閉じるには、**[OK]**をクリックします。

Q Menu 項目の配置変更

Q Menu の項目の配置を変更するには、次の手順で操作します。

1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルで、**[Q Menu]**タブをクリックします。
2. **[Q Menu に表示する項目]**一覧の項目を選択します。次に、以下のいずれかの操作を実行します。
 - 項目を上方向に移動するには、**[上に移動]**ボタンをクリックします。
 - 項目を下方向に移動するには、**[下に移動]**ボタンをクリックします。
3. 設定を保存してコントロール パネルを閉じるには、**[OK]**をクリックします。

[Q Menu に表示する項目]一覧からの項目の削除

システム定義項目は、[Q Menu に表示する項目]の一覧から削除できません。

ユーザ定義項目を削除するには、次の手順で操作します。

1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルで、**[Q Menu]**タブをクリックします。
2. 削除する項目をクリックします。
3. **[削除]**をクリックします。
4. 設定を保存してコントロール パネルを閉じるには、**[OK]**をクリックします。

並べて表示する方法の設定

Windows デスクトップに並べて表示する方法を設定するには、次の手順で操作します。

1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルで、**[Quick Tile]**（すばやく並べて表示）タブをクリックします。
2. **[上下に並べて表示]**または**[左右に並べて表示]**をクリックし、**[現在実行中のアプリケーション]**ボックスで、並べて表示するプログラムをクリックします。
3. 設定を保存してコントロール パネルを閉じるには、**[OK]**をクリックします。

ズームの設定

オペレーティング システムおよびプログラム内のフォントおよびアイコンのサイズを変更するには、次の手順で操作します。

1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルで、**[ズーム]**タブをクリックします。
2. スライダーでオペレーティング システムのフォントおよびアイコン サイズを調整し、プログラムのタイトルおよびメニュー フォントを調整します。
3. オペレーティング システムとプログラムの設定を同期させるには、**[OS とアプリケーションの設定を同期する]**ボックスをオンにします。
4. 設定を保存してコントロール パネルを閉じるには、**[OK]**をクリックします。



注記 出荷時設定に戻すには、**[デフォルト]**ボタンをクリックします。

周囲光センサの設定

このコンピュータは内蔵の光センサを備えているので、作業している環境の照明の条件に応じて、ディスプレイの輝度が自動的に調整されます。

周囲光センサを有効または無効にするには、2通りの方法があります。

- **fn+f11** を押します。
- タスクバーの右端にある通知領域の Quick Launch Buttons ソフトウェアのアイコンを右クリックして、**[Turn Ambient light sensor on/off]**（周囲光センサの有効/無効の切り替え）をクリックします。



注記 次のように、周囲光センサを有効または無効にする機能を Q Menu に追加することもできます。

1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルを開きます。
2. [Q Menu] タブをクリックします。
3. [Q Menu に表示する項目] の [Toggle ALS] (ALS の切り替え) を選択します。

その他のオプションの設定

アイコンや外付けキーボードの割り当ては、Quick Launch Button コントロール パネルで設定できません。



注記 [Preferences] (基本設定) タブに表示される属性の一部は、お使いのコンピュータではサポートされない場合があります。

オプションを設定するには、次の手順で操作します。

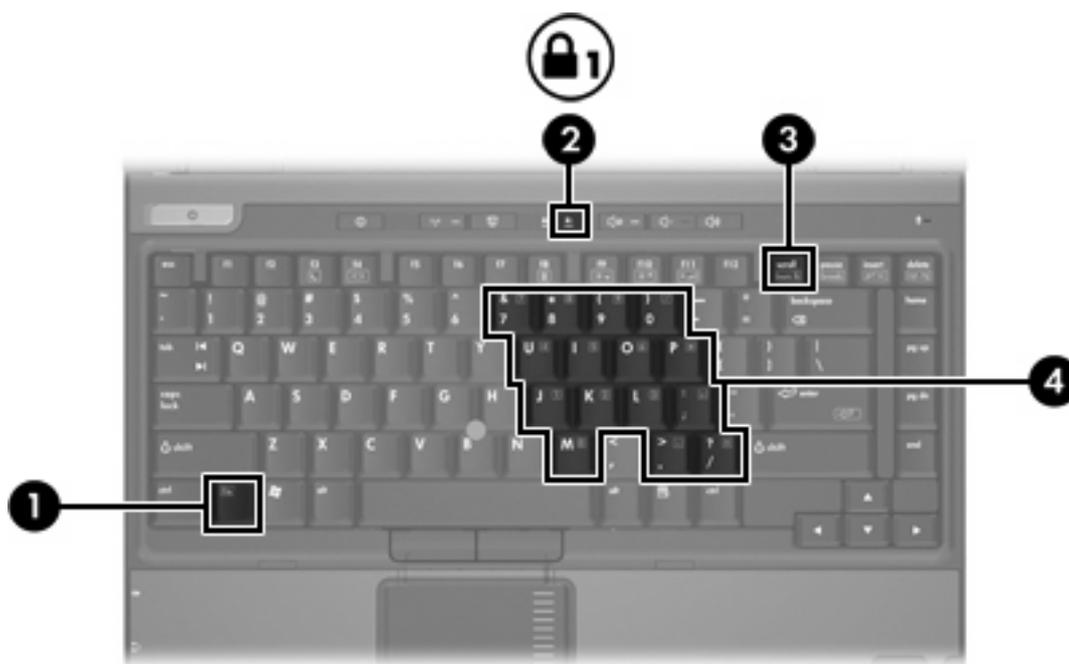
1. HP Quick Launch Buttons コントロール パネルで、[Preferences] (基本設定) タブをクリックします。
2. 基本設定を表示するか有効にするには、項目の横にあるチェック ボックスをオンにします。
- または -
基本設定を消去または無効にするには、項目の横にあるチェック ボックスをオフにします。



注記 [Preferences] (基本設定) タブの項目に関する詳細情報を画面に表示するには、ウィンドウの右上にあるヘルプ ボタンをクリックして目的の項目をクリックします。ヘルプ ボタンは疑問符アイコンで示されます。

4 テンキー

このコンピュータにはテンキーが内蔵されています。また、別売の外付けテンキーや、テンキーを備えた別売の外付けキーボードも使用できます。



名称

- (1) fn キー
 - (2) Num lock ランプ
 - (3) num lock キー
 - (4) 内蔵テンキー
-

内蔵テンキーの使用

内蔵テンキーの 15 個のキーは、外付けテンキーと同様に使用できます。内蔵テンキーが有効になっているときは、テンキーを押すと、そのキーの右上端にあるアイコンで示された機能が実行されます。

内蔵テンキーの有効/無効の切り替え

内蔵テンキーを有効にするには、**fn+num lock** キーを押します。Num lock ランプが点灯します。**fn+num lock** キーをもう一度押すと、通常の文字入力機能に戻ります。



注記 外付けキーボードやテンキーがコンピュータまたは別売のドッキング デバイスに接続されている場合、内蔵テンキーは機能しません。

内蔵テンキーの機能の切り替え

fn キーまたは **fn+shift** キーを使って、内蔵テンキーの通常の文字入力機能とテンキー機能とを一時的に切り替えることができます。

- テンキーが無効になっているときに、テンキーの機能をテンキーの入力機能に変更するには、**fn** キーを押しながらテンキーを押します。
- テンキーが有効な状態でテンキーの文字入力機能を一時的に使用するには、次の手順で操作します。
 - 小文字を入力するには、**fn** キーを押しながら文字を入力します。
 - 大文字を入力するには、**fn+shift** キーを押しながら文字を入力します。

外付けテンキーの使用

通常、外付けテンキーのほとんどのキーは、Num lock モードがオンのときとオフのときとで機能が異なります（Num lock モードは出荷時にはオフになっています。）次に例を示します。

- Num lock がオンのときは、数字を入力できます。
- Num lock がオフのときは、矢印キー、PgUp キー、PgDn キーなどのキーと同様に機能します。

外付けテンキーで Num lock モードをオンにすると、コンピュータの Num lock ランプが点灯します。外付けテンキーで Num lock をオフにすると、コンピュータの Num lock ランプが消灯します。

外付けテンキーを接続している場合は、内蔵テンキーを使用することができません。

作業中の Num lock モードの有効/無効の切り替え

作業中に外付けテンキーの Num lock モードのオンとオフを切り替えるには、次の手順で操作します。

- ▲ コンピュータではなく、外付けテンキーの **num lock** キーを押します。

索引

F

fn キー 5

I

Info Center Button 12

N

Num lock モード、外付けテンキー
20

P

Presentation Button (プレゼンテー
ション ボタン) 10

Q

Q Menu 15

Quick Launch Buttons 9

Quick Launch Buttons ソフトウ
ェア 13

S

S ビデオ 8

あ

アイコンの割り当て 18

か

画面、切り替え 6, 8

画面の輝度のホットキー 6, 8

き

キーボードのホットキー 5

こ

コンポジット ビデオ 8

し

システム情報

ホットキー 6

システム情報のホットキー 6

周囲光センサをアクティブにする

ホットキー 8

周囲光センサ

設定 17

す

ズーム設定 17

スタンバイ

ホットキー 6

そ

外付けキーボードの割り当て 18
ソフトウェア

Quick Launch Buttons 13

た

タッチパッド

位置 0, 0

使用 2

設定 3

ボタン 2

て

ディスプレイ

画像、切り替え 6, 8

画面の輝度のホットキー 6, 8

テンキー、外付け

Num lock モード 20

使用 20

テンキー、内蔵

位置 19

キーの機能の切り替え 20

使用 20

有効化および無効化 20

な

並べて表示する方法 17

は

バッテリー充電情報 6, 8

ひ

ビデオ伝送方式 8

ふ

ファンクション キー 5

ほ

ポインティング スティック

位置 4

使用 4

ボタン 4

ポインティング デバイス

位置 4

使用 4

ボタン

Info Center 12

Presentation 10

Quick Launch Buttons ソフトウ
ェア 13

Quick Launch 9

タッチパッド 2

ポインティング スティック 4

ホットキー

画面輝度を上げる 6, 8

画面輝度を下げる 6, 8

画面切り替え 6, 8

システム情報の消去 6

システム情報の表示 6

周囲光センサをアクティブにす
る 6

周囲光センサ 8

使用 6

スタンバイの開始 6

説明 5

バッテリー充電情報 6, 8

早見表 6

ま

マウス、外付け

使用 4

設定 3

